

地域医療教育センター等を主な勤務地とする教員の募集について

本人事は、筑波大学附属病院が、地域との連携のもとで茨城県内の全ての二次医療機関に設置した寄附研究部門（以下「地域医療教育センター等」という。）を主な勤務地とする教員を募集するものです。地域医療教育センター等において地域医療貢献に主として従事していただく一方で、教育、研究にも情熱を持って携わる卓越した教員を求めています。

今回は、原則として研究業績を主とした選考になります。この場合、代表論文5編を含めた研究業績による評価となります。将来的には、例えば代表論文2本と診療・社会貢献実績3つを合わせたハイブリッド評価等を導入することを検討しております。

想定される業務

1、 診療活動

地域医療教育センター等における診療が主たる業務になります。附属病院の当該診療科長との調整により、附属病院での診療に従事することも可能です。

2、 研究活動

筑波大学を本務地とする教員と同様に、研究活動に従事することができます。研究のエフォートは教員により異なりますが、最低限の業務として、毎年科研費に応募いただくことが必要となります。その際、科研費申請書の作文についても相談窓口を設けて科研費獲得実績が多いシニア教員が支援する制度を活用できます。なお、臨床研究等で共同研究者が必要な場合には、学内教員とのマッチングをいたします。また、電子ジャーナル等の学内の研究リソースも利用できます。

3、 教育活動

勤務する地域医療教育センター等において、医学類学生、研修医・専攻医等に対する実地教育をお願いします。学内においては、科目責任者との協議の下で、各自の専門領域に関する講義等を担当していただくことが可能です。また、医学類教育を担当する全教員に割り当てられる教育業務として、テュートリアルのテューター、試験監督（医学類試験の他に、センター試験、入学試験（学類、大学院）を含む）を担当していただきます。いずれも年数回程度になります。